令和7年入学式・校長式辞

国立松江工業高等専門学校

新入生の皆さん、
ご入学おめでとうございます。

花々が満開の今日、ここに、国立松江工業高等専門学校に入学された、新入生の皆さんと、保護者の皆様に、松江高専の教職員を代表して、心からお祝いと歓迎を申し上げます。

本日、本科に、機械工学科41名、電気情報工学科42名、電子制御工学科40名、情報工学科40名、環境・建設工学科35名、の計198名、3年次編入留学生として、タイ王国から2名、及び専攻科に39名の合計239名が本校に入学されました。

本科の皆さんは、今日から、大学生と同じ「学生」と呼ばれます。これは、高専が高等教育機関であり、皆さんが教養教育と実践的・

創造的な専門教育に主体的に参画し、責任と自覚を持って、今後、高専で活動していただくためです。

松江高専の教育目標の合言葉は、「学んで、創れる、エンジニア」です。「創れる」は、生み出す、クリエイトする、アイデアを形にする、と言い換えてもよいと思います。

高専では、教育を受けるだけでなく、教職員との協働によって、学術・工学の進歩向上を図るため、学会や協会において探究型の研究発表などもあります。

また、2年前から、スタートアップ推進事業を始め、15歳から新しい価値を創造する起業家マインド、スキル、アクションなど、地域の課題に気づき解決する教育、社会に役立つ技術を意識したプロジェクトも進めています。

松江高専の教育・研究、および社会連携の

水準を高度なものとすることに努め、
また、クラブ活動、各種コンテストや
コンペティションなどの、実践的で創造的な
課外活動を活発なものにし、
グローバルな観点から、海外交流協定校との
双方向交流も盛んにしながら、
皆さんが卒業するとき、
「松江高専で学んでよかった」と、心から
思える学校にしたいと考えています。

本校は今年3月、創立60周年を迎えました。
これまでの松江高専の歴史に、新たなもの
を加え、本校の新しい伝統を皆さんと一緒に
創っていきたいと思います。

本校に入学された皆さんに重要なのが、健
全な学生生活を送ることです。そして、この
健全な学生生活に最も重要なのが「健康」で
す。健康に生活するための方法は、非常に単
純です。よく眠り、しっかり朝食をとり、毎
日1限目の授業から出るという規則正しい生

活を送ることです。これを卒業するまでずっと続けることが、健全な学生生活を送れる基本です。

また、学生時代に多くの友人を作り、同じ価値観を一生共有できる人達を、多く持つようにしてください。

特に何かの悩みや判断に迷ったとき、まずは周辺を整理整頓して、じっくりと問題を考え、その後、保護者、カウンセラーや教職員に相談するとよいですが、内容によっては、同世代の友人への相談が最も大きな役割を果たします。学生時代にできた友人は、生涯大変貴重な存在になります。

本校では、文部科学省が認定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎）」に申請し、今後、更なる高度情報専門人材育成に力を入れる所存です。自ら学び続ける姿勢を身に付けることが非常に大切です。しっかりと基礎力をつけ、それらを応用して

社会のニーズに、柔軟に対応できる力を身に付けてください。

新入生の皆さんが、快適で健全な学生生活を送れるように、教職員一同、全力で支援をします。

繰り返しになりますが、新入生の皆さんが本校を卒業するとき、「松江高専で学んでよかった」と思えるようにしたいと考えています。

今後の学生生活を大いに楽しんでください。

本日は、ご入学、誠におめでとうございます。

令和7年4月4日

独立行政法人　国立高等専門学校機構

松江工業高等専門学校

校長　　和田　清